

## 産業用蓄電池システム

エネルギーマネジメントシステム(EMS)標準実装のメガワットクラス産業用蓄電池システム  
500kWパワコン(PCS)と1.2MWh蓄電池をワンパッケージ化

### 特長

#### ■EMSによる最適制御

ピーク時間の電力を蓄電池による放電でピークカット制御することで電気代の削減・CO<sub>2</sub>排出量削減脱炭素社会の実現に向けたソリューションを提供します。

#### ■ハイブリッド型パワコン(PCS)とメガワットクラスの蓄電池

太陽光と蓄電池の2系統に接続可能なハイブリッド型の500kW PCSです。

お客様のニーズに合ったシステムをご提案します。

蓄電池は安心・長寿命のリン酸鉄リチウムイオン電池を1.2MWh収納しています。

#### ■ワンパッケージ

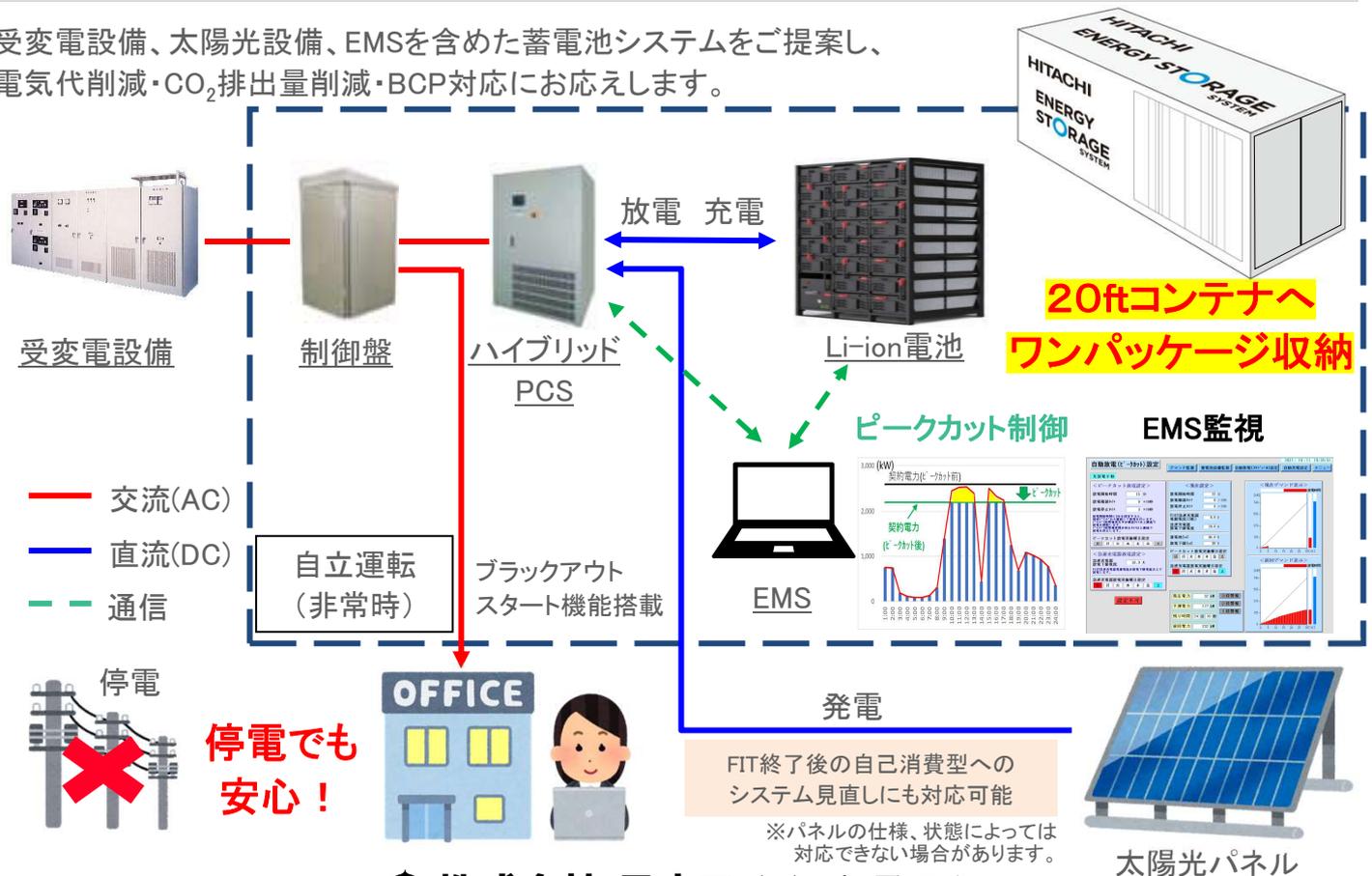
必要な電気設備や機器をコンテナに集約しています。最小限の工事で蓄電システムを設置できます。

#### ■BCP対応

系統電源が遮断された非常時は自立運転を行い、蓄電池から電力を供給することで、重要な機器の使用を可能とします。

### システム構成例

受変電設備、太陽光設備、EMSを含めた蓄電池システムをご提案し、電気代削減・CO<sub>2</sub>排出量削減・BCP対応にお応えします。



# 導入効果

## メリット①

### 電気代削減

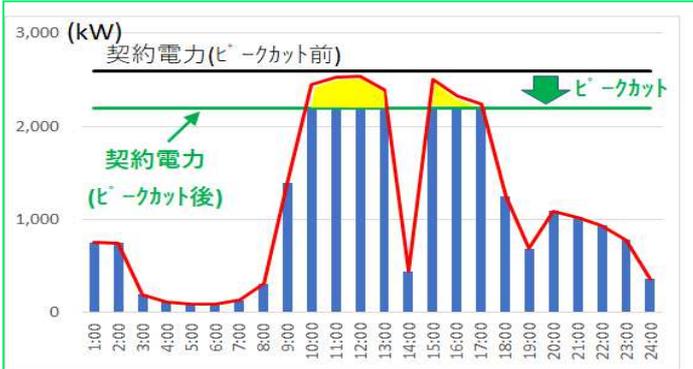
ピークカットにより契約電力を下げる事ができるため、基本料金的大幅削減となり投資回収期間を短くすることが可能です。

【ピークカット200kWでの参考例】  
 年間の基本電力料金削減額は、約460万円  
 (2023年4月 中部電力ミライズ 高圧電力500kW以上)



20年では・・・  
 合計削減額：約 9,200万円

蓄電池より放電 電力需要 買電



## メリット②

### CO<sub>2</sub>排出量削減

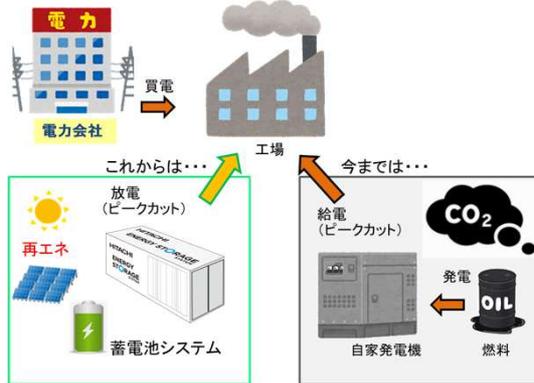
ピークカットを自家発電から蓄電池システムにした場合、A重油などの燃料使用によるCO<sub>2</sub>排出量を低減することが可能です。

【ピークカット200kWでの参考例】  
 年間のCO<sub>2</sub>排出削減量は、約120(t-CO<sub>2</sub>)※  
 (燃料:A重油)



20年では・・・  
 合計削減量：約 2,400(t-CO<sub>2</sub>)

※自家発電の運用状況で変化しますので、参考値となります。



## 仕様

項目		仕様		
蓄電池部	定格蓄電池容量	1.2MWh	2.0MWh	3.2MWh
	蓄電池種類	リン酸鉄リチウムイオン電池		
	サイクル数	7000サイクル以上 (環境温度25°C、DOD80%)		
	期待寿命	15~20年 (環境温度25°C、DOD80%)		
PCS部	定格電圧	三相 3線 420V、440V、460V (収納変圧器のタップ切替にて設定可能)		
	定格容量	500kW(蓄電池250kW + PV250kW、蓄電池250kW + 蓄電池250kW)		
	定格周波数	50/60Hz		
	自立運転機能	有 (ブラックアウトスタート)		
	瞬低時運転継続機能	JEAC9701-2016 FRT 要件に対応		
EMS部	交直回路間絶縁方式	変圧器絶縁		
	監視制御	監視：状態/故障、制御：デマンド/ピークカット/ピークシフト/スケジュール制御		
使用環境	通信方法	Ethernet、RS485		
	周囲温度	-20~45°C		
	周囲湿度	相対湿度 15~90%RH (結露なき事)		
	雰囲気	塩害、粉塵、振動、腐食性ガスがないこと		
冷却方法	強制空冷			
コンテナ数	20ft×1台	20ft×1台 (増設用)	20ft×2台	
寸法(L)×(W)×(H)	20ftコンテナ：6,058×2,438×2,896mm			
概算質量	20,000kg	24,000kg	44,000kg	
設置場所	屋外			

・上記システムの組合せ・増設により、PCS出力容量1,000kW以上、蓄電池容量3.2MWh以上にも対応が可能です。

## 株式会社 日立アイイーシステム

<https://www.hitachi-ie.jp>



会社概要



製品仕様

●本カタログに記載の内容は予告なく変更することがあります。

HIE-114

2023.08